

応急手当勉強会

平成 27 年 2 月 20 日

日 時：27 年 2 月 19 日（木） 19：00～20：30

参 加：6 人（大人 4 名・子供 2 名）

講 師：渚の交番スタッフ 増田 （赤十字指導資格者）

目 的：自助、共助の考え方のもと、自分の身の安全やケガ人、病人に直面した時の対応についてみなさんが考える場があればと思い計画しました。

2 月のテーマは、「三角きんを使った応急手当方法」

「ケガをしている人を見かけたら、まずする事は？」「手当には何が必要か？」
「気をつけるべき事は？」などまずは考える所から始まりました。

その後、実際「三角巾」を使用し、巻き方や声のかけ方、ケガ以外の利用方法を学びました。

今回は、毎日新聞の方が取材にも来ていて前回とはまた違った雰囲気でしたが、わかりやすく、参加してくれた小学生も苦戦しながらも楽しく色々試しながらできました。

まずは、救急箱の中身も確認が必要だとも思いました。



（写真は、1 月の様子です。）

毎月第 3 木曜に定期的開催。

今回で 2 回目です。毎回テーマを決め、いざと言う時に役に立つ対応の仕方や情報を子供でもわかり、気軽に学べるよう開催してます。